

名古屋大学大学院人文学研究科助教 募集要項

【概要】大学院人文学研究科は附属超域文化社会センターの助教を募集します。具体的には、本センターで推進してきた、東アジアと日本を基軸として研究領域や国・地域を超域的にとらえた人文学研究を展開し、その成果を発信するとともに、本センターをプラットフォームとする共同研究・教育活動を行っていただきます。

【職名及び人数】 助教 1名

【契約期間】 2025年4月1日(予定)から5年

【更新の有無】 無

【所属・就業場所】

(雇入れ直後) 名古屋大学大学院人文学研究科(愛知県名古屋市千種区不老町)

(変更の範囲) 東海国立大学機構が指定する就業場所

【領域・研究】

文学, 映像学, 歴史学, 文化人類学, 社会学, 応用倫理学, 比較文化学, ジェンダー学, 芸術学, 文化研究, デザイン研究などの領域のいずれか一つないしは複数を専門とした超域的研究

【業務内容】

(雇入れ直後)

- 1 東アジアと日本に関する超域的研究と成果発信
- 2 超域文化社会センターをプラットフォームとする共同研究と教育活動
- 3 その他, 大学大学院人文学研究科及び超域文化社会センターに関連する業務
(変更の範囲)
 - ・東海国立大学機構が指定する業務

【参考 URL】 超域文化社会センターについては、下記のウェブページをご覧ください。

<https://www.hum.nagoya-u.ac.jp/tcs/>

【勤務形態】 常勤(任期あり) 契約期間, 更新の有無は, 求人内容に記載のとおり。

【応募資格】

- 1 採用時まで博士学位を取得していること
- 2 採用時に博士学位取得から5年以内であること
- 3 日本語で業務を遂行できること

【勤務条件・待遇】

・給与は、国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程に基づく年俸制です。経歴に応じて初任給が決定されます。

https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/print/print110001585.htm

・雇用条件は、国立大学法人東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによります。

https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/print/print110010928.htm

・勤務時間は、裁量労働制(専門業務型:一日は7時間45分のみなし勤務)に基づきます。一日の勤務時間は8時30分から17時15分までを基本とし、業務の遂行方法及び時間配分については、労働者の裁量に委ねられます。

・休暇は、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇です。

・休日は、毎週土・日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日~1月3日)です。ただし、休日に行う授業、入試等で業務を命ずることがあります。

・保険は、文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険及び労災保険に加入します。

・健康増進法第25条の定めにより、大学構成員及び外来者の健康保持、学内の環境美化を推進するため、受動喫煙防止対策を行っています。

<http://www.ehsp.nagoya-u.ac.jp/tabacco.html>

【応募期限】2024年10月14日(月)(必着)

【応募方法・書類】

- 1 応募書類は、JREC-IN Portal の「Web 応募」機能で受け付けます。
- 2 下記の応募書類を pdf ファイルで作成し、(1)~(6)の順に結合した単一のファイルを「Web 応募」機能へアップロードしてください。
- 3 pdf 化できない著書等がある場合、ファイルの容量が制限を超える場合はメールで事前に相談してください。

※応募書類

(1) 履歴書

・氏名、生年月日、現住所、電話番号、e-mail アドレス、学位(取得年月、称号名、授与大学名称、学位論文題目)、学歴(大学以降)、職歴、所属学会、賞罰、その他等を記載してください。JREC-IN 作成様式の使用を推奨します。

(2) 業績リスト

- ・JREC-IN 作成様式の使用を推奨します。査読論文はその旨を明記して下さい。
- (3) 研究に関する実績(2000字以内, 英文の場合は 800 words 以内)
- (4) 研究に関する抱負(2000字以内, 英文の場合は 800 words 以内)
- (5) 照会者の連絡先(応募者について意見を述べることのできる方 1名の氏名, 所属, メールアドレス)
- (6) 主要論文(著書を含む)3編以内(それぞれに 400字以内の要約を付けること)

【選考方法】

- 1 一次選考では上記の応募書類について書類選考を行います。
- 2 一次選考の合格者について, 二次選考では研究に関するプレゼンと面接を行います。
- 3 二次選考については, メールまたは電話で連絡を行います。
- 4 二次選考の交通費は自己負担とします。
- 5 名古屋大学は業績(研究業績, 教育業績, 社会的貢献, 人物を含む)の評価において同等と認められた場合には, 女性を積極的に採用します。<https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/declaration/positiveaction/index.html>

【結果通知方法, 応募書類の返却可否等】

- 1 結果通知は, メールで連絡します。
- 2 応募書類は, 本応募の用途に限って使用し, 個人情報をご正当な理由なく第三者に開示, 譲渡, 貸与することは一切ありません。また, 応募書類は原則返却しません。

【問い合わせ連絡先】

名古屋大学大学院人文学研究科助教選考委員会

(担当者:藤木秀朗)

E-mail: hfujii@nagoya-u.jp

【応募上の配慮】

- ・海外など遠方にお住まいの方:二次選考は対面が原則ですが, 海外在住者や国内遠隔地在住者については, オンラインで行う選択も可能とします。
- ・就業上の配慮を必要とする方:障害者手帳の写し(職場内での配慮を考慮するため)を可能であればご提出下さい。
- ・選考において, 出産・育児・介護による研究中断期間に対する配慮を希望される場合には, 履歴書に記載して下さい。